

## 気密・(断熱)型床下収納庫 PKL60(D)型

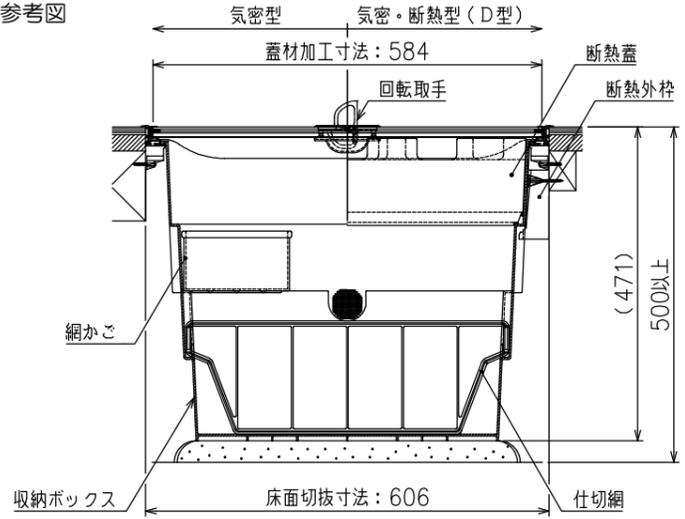
### 安全に関するご注意

- 断熱材(断熱蓋・断熱外枠)は
  - ▼火気厳禁/可燃物です。火気を近づけないでください。
  - ▼有機溶剤・石油厳禁/シンナー等に接触させると溶解します。
  - ▼直射日光厳禁/紫外線によって劣化します。
  - ▼高温厳禁/変形するので70℃以上のものを近づけないでください。

### 使用上の注意

- 指づめ等の恐れがありますので、蓋を開けた際は横に置いてください。
- 床面や部材を傷つける恐れがありますので、横に置いた蓋の上にはのらないでください。
- 転倒や落下の恐れがありますので、使用後はすぐに蓋を閉めてください。

納まり参考図



### 1. 付属部品

付属部品名	入数	付属部品名	入数
取手	1	丸木ねじ (4.1×32)	12
回転取手取付けキャップ	1	蓋補強材	2
なべ小ねじ (M4×16)	2	なべタッピンねじ (4×12)	16
平座金 (呼び径 4)	2	網かご・仕切網	各 1
さらタッピンねじ (3×16)	8	断熱外枠ホルド樹脂*	4
外枠受け樹脂	12	さらタッピンねじ (3.6×50) *	4

※断熱型のみ

### 2. 床組み

①床面切抜寸法で点検口を設置する床面を開口し、床面から地面まで500mm以上を確保し補強根太を全周にまわします。

【床面切抜寸法】  
606×606mm

- △床面は床面切抜寸法通りに開口してください。強度が不足する場合があります。
- △床の強度は、束を入れ十分確保してください。
- △切り抜いた床材は、蓋材に使用してください。
- △改築の場合、下面の配管にご注意ください。

#### ☆施工のポイント(断熱型の場合)

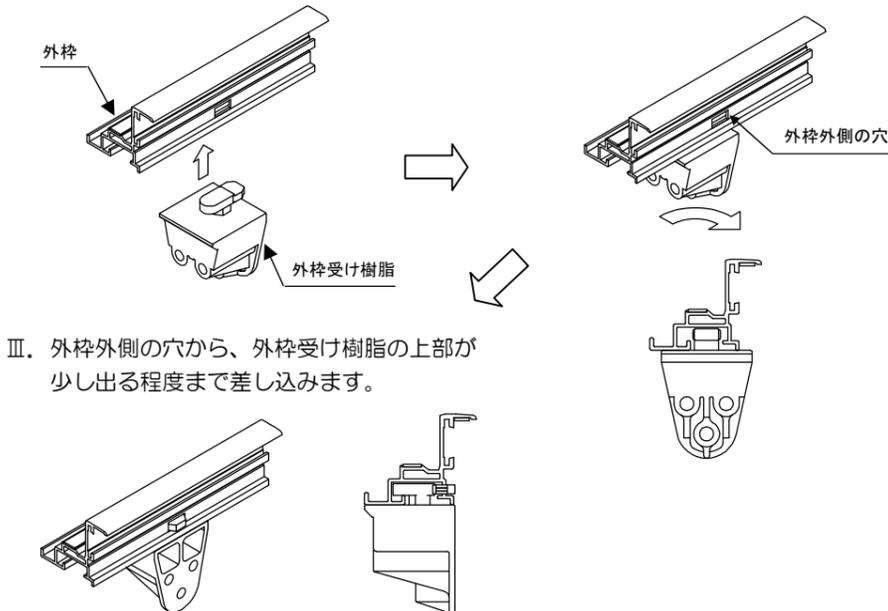
次工程「3. 外枠の取付け」の前に、「4. 断熱外枠の取付け」に備えて断熱外枠を床下に入れておくと施工が容易になります。

### 3. 外枠の取付け

①外枠外側の穴が開いている箇所に外枠受け樹脂を取付けます。(各辺3箇所×4辺:計12箇所)

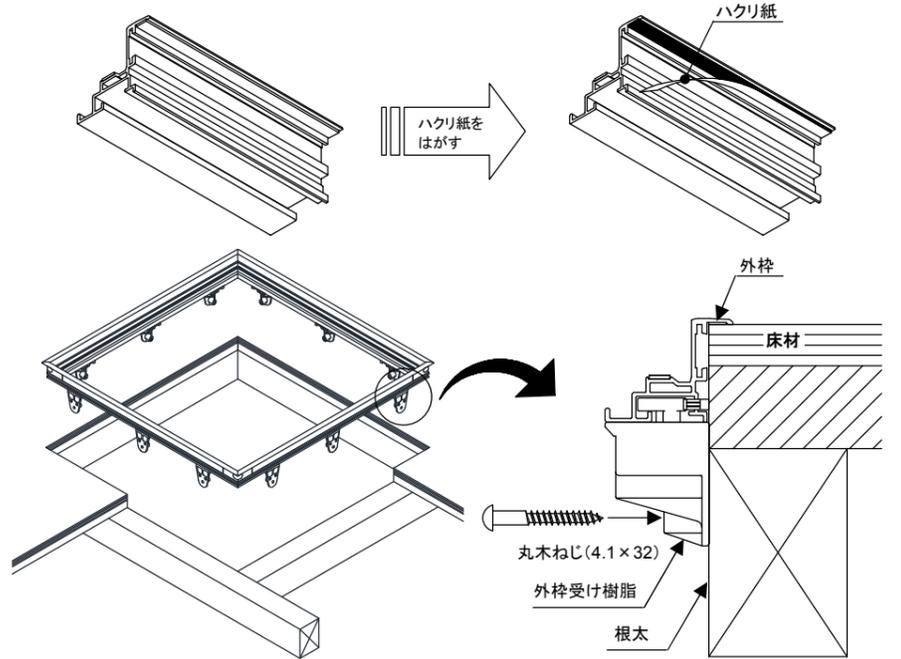
I. 外枠裏側の溝に、外枠受け樹脂を横向きに差し込みます。

II. 外枠受け樹脂の上部が外枠外側の穴にはまるように回転させます。



- ②額縁の裏側にある両面テープ(気密材)のハクリ紙をはがし、開口した床面に外枠をはめこみます。
- ③外枠受け樹脂を根太に押し当てて、丸木ねじ(4.1×32)で固定します。(各辺3箇所×4辺:計12箇所)

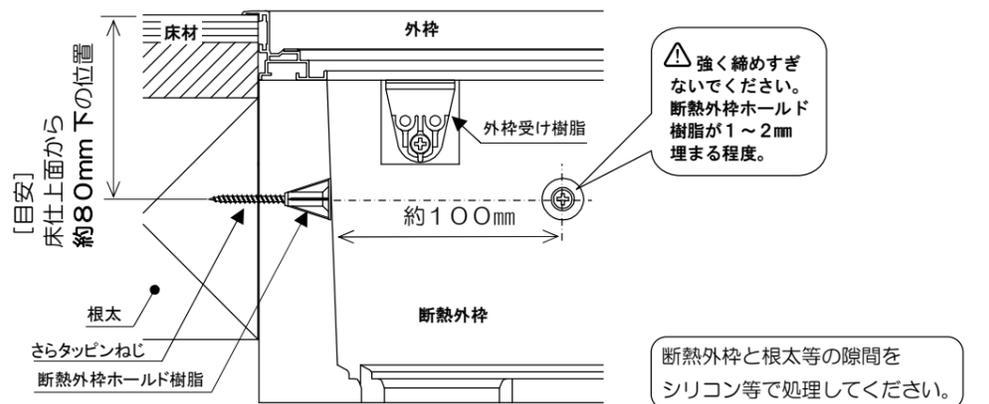
3の続きへ



- △額縁の裏側にある両面テープ(気密材)が床材に密着するように外枠を取付けてください。気密性が低下する場合があります。
- △蓋および外枠の加工寸法の対角寸法は同寸法としてください。
- △外枠をはめ込む際、開口部床面の汚れを拭き取ってください。汚れていると両面テープの粘着力が低下する恐れがあります。
- △外枠はめ込みの際は、一度接着すると位置の調整が困難なので注意してください。

### 4. 断熱外枠の取付け ※断熱型のみ

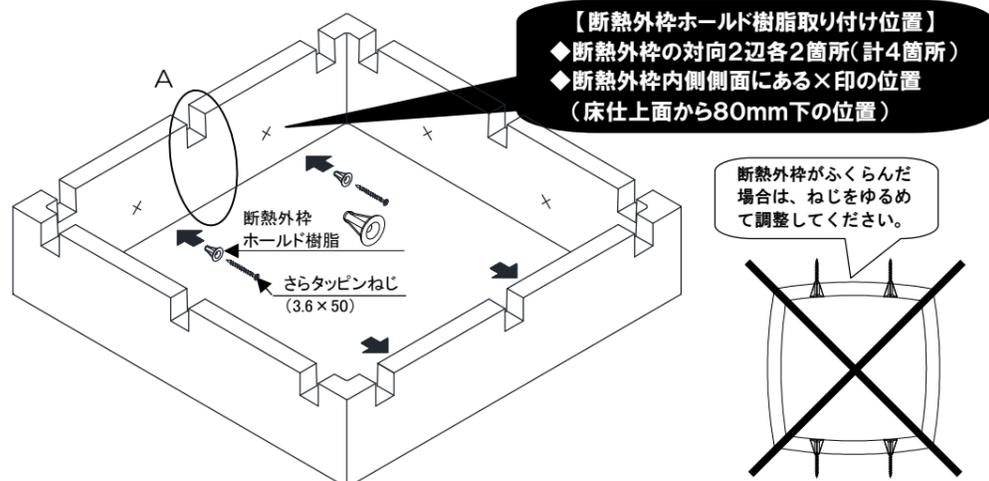
①断熱外枠を床下に入れ、凹凸のある面を上にした状態で、外枠の下に断熱外枠ホルド樹脂とさらタッピンねじ(3.6×50)で取付けます。



△強く締めすぎないでください。断熱外枠ホルド樹脂が1~2mm埋まる程度。

断熱外枠と根太等の隙間をシリコン等で処理してください。

【断熱外枠ホルド樹脂取り付け位置】  
◆断熱外枠の対向2辺各2箇所(計4箇所)  
◆断熱外枠内側側面にある×印の位置(床仕上面から80mm下の位置)



断熱外枠がふくらんだ場合は、ねじをゆるめて調整してください。

△断熱外枠ホルド樹脂にて断熱外枠を固定した際に、断熱外枠がふくらんだ場合はさらタッピンねじ(3.6×50)をゆるめて調整してください。

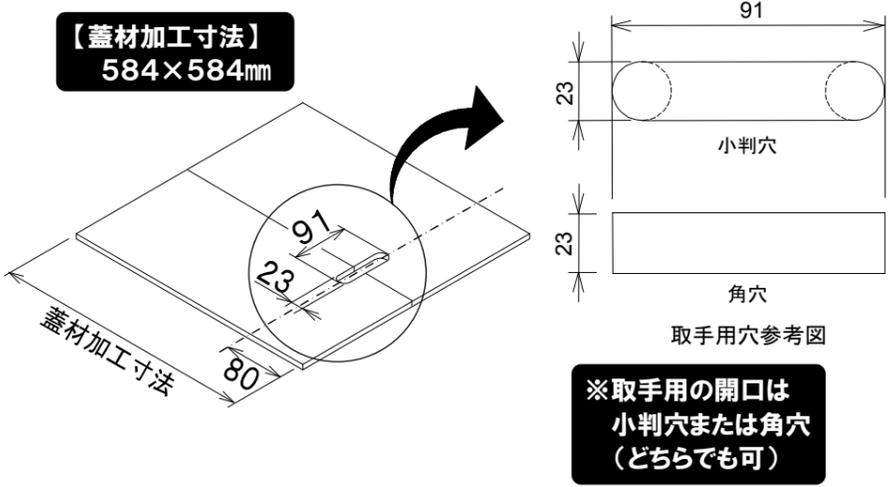
5へ(裏面)

## 5. 蓋材の加工

①蓋材加工寸法に、蓋材（切り抜いた床材）を切断します。

※蓋材厚みの合計が15mmになるようにします。

**重要** ②下図のように端から80mm・センターの位置に取手用の開口（小判穴または角穴（23mm×91mm））を設けます。



⚠ 板材で継ぎ目がある場合は、継ぎ目が中央にくるように切断し、必ず捨て貼り（接着）を行ってください。

⚠ 15mmのフロア材で2枚上繋ぎ合わせる場合は、ご使用になれません。

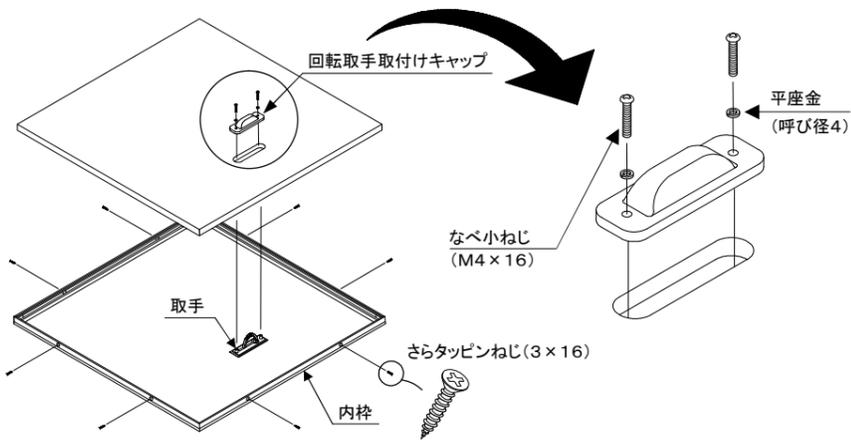
⚠ 取手用の開口位置は必ず守ってください。

## 6. 蓋の組み立て

①内枠を裏返し、加工した蓋材をはめ込みます。

②内枠の外側から、内枠と蓋材をさらタッピンねじ（3×16）で固定します。

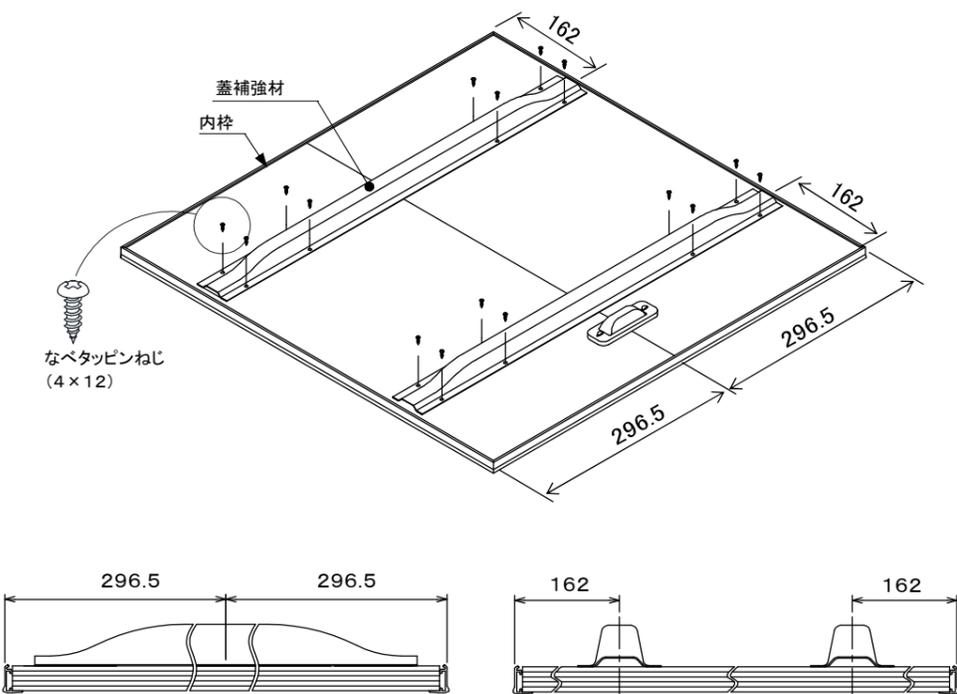
③蓋材になべ小ねじ（M4×16）で取手と回転取手取付けキャップを取付けます。



## 7. 蓋補強材の取付け

①蓋補強材2本を、蓋材の裏面になべタッピンねじ（4×12）で固定してください。

※この時、板の継目と垂直になるように蓋補強材を取付けてください。



⚠ 蓋補強材は必ず上図の位置にくるように取付けてください。

⚠ 強度が不足する場合は、別途蓋補強材（オプション品）を追加してください。



## 8. 収納ボックス本体・断熱蓋・点検口蓋の取付け

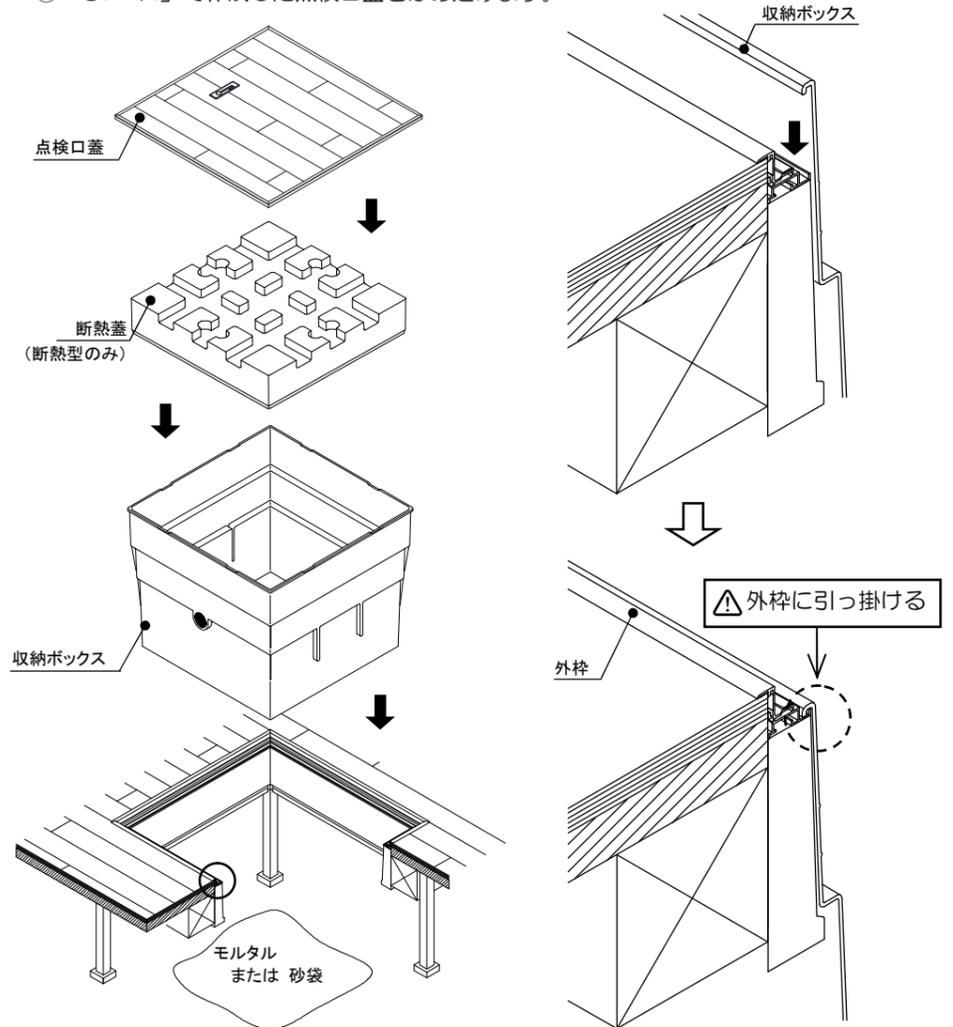
①収納ボックス本体の下部を受けるように、モルタルまたは砂袋を敷きます。

（モルタルにて施工の場合は、モルタルの上にビニールシート等を敷いてください。）

②収納ボックス本体を外枠に確実に引っ掛かるまで押し下げます。

③収納ボックスに断熱蓋をはめ込みます。（断熱型のみ）

④「5.～7.」で作成した点検口蓋をはめ込みます。



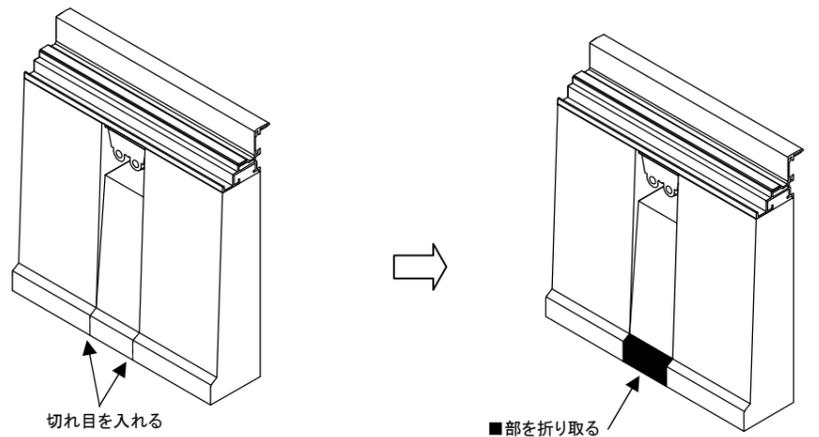
### —POINT—

収納ボックス本体の下部を受けるように、モルタルまたは砂袋を敷くと強度が増します（モルタルにて施工する場合は、モルタルの上にビニールシート等を敷いてください。）

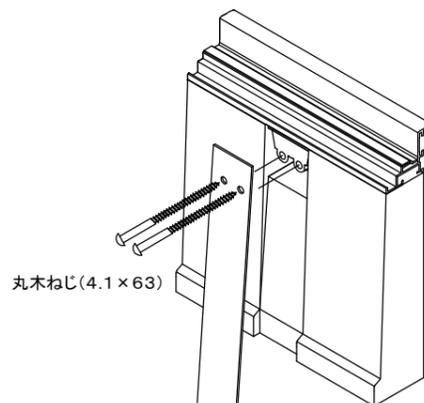
●モルタルまたは砂袋を敷き、外枠に引っ掛かるまで押し下げ、収納ボックス本体の底部をしっかりと密着させてください。  
※モルタルにて施工する場合は、モルタルが固まる前にビニールシート等をかぶせて、収納ボックスを取付けてください。

## 9. 収納ボックス用吊り金具の取付け（オプション品）

①断熱外枠中央（「4. 外枠の取付け」のA部）の下部の凸部にカッター等で切れ目を入れ、凸部を折り取ります。（対向2辺計2箇所）



②吊り金具を①で凸部を折り取った箇所に取付けられている外枠受け樹脂に丸木ねじ（4.1×63）で固定します。



⚠ 反対側も同様にねじ止めします。



株式会社 **ダイケン**

本社:大阪市淀川区新高2-7-13  
☎(06)6392-5321

www.daiken.ne.jp

札幌支店 ☎(011)881-3121

東京支店 ☎(03)3633-6551

東京営業所 ☎(03)3633-6551

名古屋支店 ☎(0586)77-7561

名古屋営業所 ☎(0586)77-7561

大阪支店 ☎(06)6392-5556

大阪営業所 ☎(06)6392-5556

盛岡営業所 ☎(019)629-2202

仙台営業所 ☎(022)235-4380

埼玉営業所 ☎(048)667-9381

千葉営業所 ☎(043)460-2010

西関東営業所 ☎(042)722-5040

静岡営業所 ☎(054)237-5375

岡山営業所 ☎(086)297-9100

広島営業所 ☎(082)294-9181

福岡営業所 ☎(092)482-8112

特販営業所 ☎(03)3633-6552

※2017年3月より、神奈川営業所と東京西出張所が統合され西関東営業所となりました

ダイケン  
facebook  
公式ページ  
公開中

